

Company Profile

株式会社 ハウスランド社
吉木事務所

福岡県筑紫野市大字吉木344-1
TEL 092-922-8771
https://www.h-land.jp

●詳しい情報はP000に掲載

プライベートガーデンを望む
窓際の特等席がお気に入り。

ダイニングのそばのスタディスペースは廊にやってくる虫や鳥も見える子どものお気に入り場所。棚は可動式で本や教科書の収納にも便利そう



左、トイレの手洗い場はアンティークの鏡を組み合わせた造作。/ 中、壁はモルタル風クロス。床は水濡れにも強いフロア材。/ 右、バスルームは無垢材に壁で覆ってしまわず、ルーバーで囲んで開放感を演出

実用的であることにはかわらず
余白と遊び心もプラスする。



玄関はリビング側とシューズクローゼット洗面・脱衣所への2つの動線を確保。「コートを置いてカバンを置いて手洗いで」と行動をイメージして開閉りを考えた



美しく整えるだけでなく、変化球も盛り込んだ。リビングの隅の茶室のにじり口のような開口をくぐると小さな畳の間がある。「三口」と横になったり、本を読んだりできる畳のスペースがあってもいいなと思って。子どもも大人も、秘密基地のようなこの場所が大好きです。実用的でなくても、ちょっとした余白が暮らしに楽しみをもたらしているようだ。

「タイルの目地の色から照明スイッチの位置、家具の取っ手まで、一つずつ決めるのは体力が要つた」と振り返るTさん夫妻。「でも、忙しい日々のふとした瞬間、自分のお気に入りの素材だったりデザインだったりが入り込んでくると癒やされます。一緒に悩んで、情熱をもってつくってくれたハウスランドさんのおかげで、愛着のある素敵な家になりました。」



茶室の入口のような下がり壁をくぐった先にあるのは洞窟風の和室。子どもの遊びやお昼寝にも使えるお籠り空間



クローゼットも主寝室。「ベッドに寝る人だから照明を消せる」と、お枕元のスイッチの位置が絶妙



洗面台は大きいシンクとシルバーの水栓を組み合わせた造作。アンティークカクタグから選んだ真鍮のタオル掛けがアクセントに